



## 2016 February 6

平成28年2月6日、第21期生の「立志式～はばたけ14歳」が2階記念ホールで行われました。

「立志式」とは、昔の元服にちなみ、大事な節目として成長を祝うとともに、大人としての自覚を促すために行う行事です。

国歌斉唱、学校長式辞に引き続き、代表生徒(仁科友希くん、飯干菜奈子さん)による立志の誓い。仁科くんは、過去・現在・未来の因果関係を独自の目線で考察したうえで、今の自分を戒め努力していきたいと堂々と発表。飯干さんは、大人としての責任感や自覚など、昨年の職場体験学習で学んだことや、18歳選挙権から世の中の動きを意識し、認識を深めることの重要性を感じたことなどに触れ、「何事にも全力で取り組んでいきます」と、参加者全員の前で誓いました。

さらに2年生全員が一人ずつ自分の「立志の誓い」を発表し、その誓いは聞いている保護者の方々にも届けられました。

続いて2年生の「立志」に寄せる想いを詩にして全員で群読。

「ゆっくりでいい、いつまでも自分らしく、新しい世界を作っていこう。私たちの手で」

この詩の中に21期生の想いのすべてが詰まっているような、感動的な立志式でした。



生徒の直筆による書



学校長式辞



全員が真剣そのもの



2年生を代表して仁科くんと飯干さんが立志の決意を発表



2年生が一人ずつ「立志の誓い」を発表



2年生・1年生全員による群読